

デジタルキッチン/デザインデータ規約

- デザインデータは「.fw.png(Fireworks レイヤー有り形式)」「.psd(Photoshop 形式)」「.ai(Illustrator 形式)」の作業用ファイルと、「.png(レイヤー無し PNG 形式)」「.jpg(JPEG 形式)」「.pdf(PDF 形式)」のデザイン確認用ファイルをお送りください。
- 作業用ファイルのカラーモードは必ず「RGB」でご指定ください。
CMYK のデータをお送り頂いた場合、デザインデータと HTML コーディング後の色合いが違う場合でも保証できません。
- 作業用ファイルの画像解像度は「72dpi」、ファイルの「単位」は必ず全て「ピクセル」にてご指定ください。
- デザイン内の各パーツは全てレイヤーまたはオブジェクトとして配置してください。
- 各パーツは配置位置に応じてフォルダまたはレイヤーを分けてください。例えば「背景部」「ヘッダー部」「メニュー部」「サイドメニュー部」「コンテンツ部」「フッター部」という分け方が一般的です。
- 各パーツは、背景色の無い状態にしてください。
- 各パーツは、小数点以下のピクセルが存在しないように作成してください。
- 背景に使う繰り返しパターンの素材は元の素材をお送りください。
- スマートフォン用の素材は Retina ディスプレイに対応するように作成してください。
具体的には実機での表示は作成時の 1/2 サイズになる想定で文字や枠線のサイズを調整してください。特に 1 ピクセルの線などは Retina ディスプレイでは表示されたりされなかったりします。
- デバイスフォントとしてコーディングが必要なテキストは、必ずテキストが編集できるテキストレイヤー、オブジェクトの状態でご用意ください。
ウェブ上で表現出来るフォントには制限がありますので、日本語フォントであれば MS P ゴシック/明朝、メイリオ、遊ゴシック/明朝、ヒラギノ角ゴ/明朝等の OS に標準で用意されているフォントを用いて頂き、それ以外のフォントファミリー、フォントフェイスの指定がある箇所は必ず詳細をご指示下さい。
- 画像として制作するテキストについては「ラスターライズ」または「アウトライン化」して、画像レイヤーまたはパス、シェイプの状態にしてください。
- 画像のロールオーバーなどをご希望の場合には、別レイヤーまたはアートボード外に、ロールオーバー時のエフェクトもデータとしてご用意ください。こちらが存在しない場合はご対応できません。
- 1 ファイル=1 ページの単位で制作してください。
1 ファイル上に別アートボードなどで複数のページが存在すると、構成が分かりづらくなるだけでなく、ファイルサイズによっては作業に支障が出てしまうのでご協力頂きますと幸いです。

※レスポンシブデザインなどで、1ファイルにPC用デザインとSP用デザインを複数のアートボードに分けて作成頂くなどは問題ございません。

- **AdobeIllustrator** で画像埋め込みを行っている場合、リンク切れが無いようご注意ください。
- テキストのマウスオーバー時の表現なども、デザインデータまたは指示書などにてご指示願います。
- **JavaScript** での動作やリンク箇所、**CSS** での動的変化のある箇所は、デザインデータのキャプチャ (JPEG、または、PDF) に指示をご記入ください。

2016.10.11